

東映デジタルセンター 安全安心な試写環境をご用意



東映株式会社
デジタルセンター
Tel: 03-3867-5010

抗ウイルス・抗菌コーティングを実施

お客様と従業員の健康を守るために

東映デジタルセンターでは常時館内全域の機械換気をおこなっているほか、新型コロナウイルスの感染拡大防止策として全スタッフのこまめな手指消毒とマスクの着用を徹底しております。

さらに2020年5月23日にはキノシールドコーティングを主要施設に実施しました。キノシールドとは安全無害な高性能抗ウイルス・抗菌剤で、病院や介護施設、保育園等で採用されています。

※すべての菌、ウイルス(新型コロナウイルス含む)を除去できるものではありません。



シアターもキノシールドコーティングを実施しました
■座席125席 車椅子席2席 ライトテーブル席10席

世界初

ドルビーアトモスのためにゼロから設計されたダビングステージDub1

「生の音」の質感まで聴きとることを求めた音響空間



©創通・サンライズ

東映デジタルセンターでダビングが行われたドルビーアトモス作品

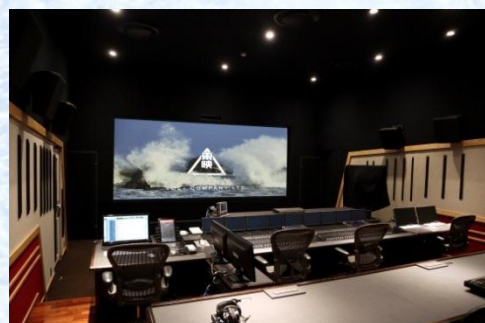
- 劇場版『機動戦士ガンダム』 富野由悠季監督
 - 劇場版『機動戦士ガンダムII 哀・戦士』
 - 劇場版『機動戦士ガンダムIII めぐりあい宇宙』
 - ※日本のアニメーションとして初のドルビーシネマ作品
- 2020年1月16日より公開

日本初のドルビーアトモス対応ダビングステージとして2013年に誕生したDub1。その稼働以来、国内外の数多くのDolby Atmos作品の製作をお客様と共に積み重ねてきました。現在ではアトモスミックスの技術を持った整音技師も複数在籍しています。今後も変化する映像製作業界のご要望にお応えすることを目指しスタッフ、施設共に進化をします。



ダビングステージ1(Dub1)

- コンソール:AVID System 5 Hybrid (72Faders)
- DAW:AVID, ProTools HDX2 ×5
- オーディオプロセッサー:Lake LM26/Dolby RMU
- スピーカー:Toei Original



ダビングステージ2(Dub2)

- コンソール:AVID S6 (56 Faders) with MTRX
- DAW:AVID, ProTools HDX2 ×5
- スピーカー:JBL 4670D

ダビングステージ2 (Dub2) リニューアル

AVID S6コンソール導入

ダビングステージ2(Dub2)は旧仕上げセンターから約19年に渡り数々の作品のミックスを皆様と共に行ってきたAMS Neve DFCコンソールを入れ替え、2019年12月にリニューアルオープンしました。

新たに導入されたAVID S6は業界標準のソフトウェアであるProToolsをコントロールするために開発されたコントロール・サーフェスで、波形表示等様々な機能によってより直観的に作業することが可能になります。

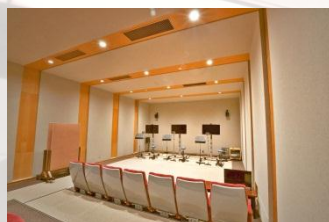


フェイシャルキャプチャ&アフレコ同時収録

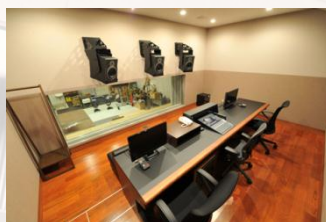
東映デジタルセンターではトークン研究所と共同で、声の収録と同時にアクターの表情を撮影する「フェイシャルキャプチャ&アフレコ同時収録サービス」を実施しています。アフレコ時の表情をCGキャラクターへ流し込むことで、画と声の演技がシンクロしたより自然な作品表現が期待できます。

アクセス

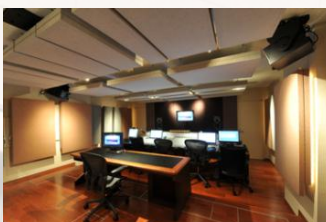
東京都練馬区東大泉2-34-5 東映東京撮影所内



ADR3
収容人数30名、天井高約4.5m



ADR2 / FOLEY
アフレコ&フォーリー収録両方に
対応可能なハイブリッドステージ



MA1
測定不能なNC値を誇る5.1ch対応
MAスタジオ



オフライン編集室
全14室(写真はEDIT6~13)

TOEI DIGITAL CENTER
東映デジタルセンター



入口から出口までポストプロダクションのすべてをお任せください。

■お問合せ

TEL: 03-3867-5010

東映株式会社 デジタルセンター ポスプロ事業部